4.その他：年度末の環境クリーンパトロール

投稿者：**totoro2** 投稿日時： 2012/04/04 (461 ヒット)

3月31日（土）10:00-11:00、１班と２班の合同クリーンパトロールでは、16名が参加しました。雨が予想されましたが、幸運にもクリーンパトロールが終るまで降りませんでした。

清掃活動が終わってから、今年度の反省会と懇談会を行いました。

今年度の活動実績は下記です。

1．延べ日数（回数）　32回（雨天中止８回）

2．延べ参加人員　　264人

3．活動地域
- 松が丘中央通り
- 松が丘バス通り
- 公園（中央公園、南大谷公園、峰の下公園、悲田処跡公園）
- 八国山緑地の尾根道

4．活動内容
- 主としてゴミの収集（タバコの吸殻、空き缶、空きペットボトル、紙くず類、不燃物類など）
- 歩道側の雑草除去作業
- 12月24日（土）は、中央通り（中央信号～松が丘西信号間）の**落葉収集**を実施しました。会員15名と自主参加の住民15名が参加し落葉収集袋は約150個にもなりました

5．その他
- スタート時は月3回実施でしたが、12月より月4回実施に変更（第2水曜日を追加）
- 活動時間は10時スタート（7月と8月は9時スタート）
- 八国山緑地の尾根道については、4回実施。うち、9月24日（土）は台風後の、**倒木の始末お**

よび落下した木枝の除去作業を行いました

- 会員数　現在23名
- 懇談会開催　3回

クリーンパトロールでは、参加する人を求めています。都合のよい時だけの参加も大歓迎です。

ゴミのない、松が丘の美しい街並みを維持する活動の仲間になりませんか。

環境クリーンパトロール代表　品川　禅

0コメント

4.その他：☆卒業生全員が輝いた荒幡小学校卒業式☆

投稿者：**totoro2** 投稿日時： 2012/03/27 (1099 ヒット)

所沢市立荒幡小学校の第30回卒業証書授与式が、平成24年3月23日に、同校において卒業生95名（松が丘地区14名）、教職員、来賓、保護者、在校生からなる約500名の参加者のもとで開催されました。所沢松が丘自治会からは鶴田副会長が来賓として参列しました。

第30回 卒業証書授与式

<橋本徳邦学校長からの卒業証書授与>

最初に国歌斉唱が行われた後、卒業証書授与式が行われました。卒業生一人ひとりが壇上で「将来の夢など」を元気よく宣言してから、橋本校長先生より卒業証書が授与されました。「イチロー選手のようなプロ野球選手になって活躍したい」というものから、「お父さんお母さん、12年間育ててもらってありがとうございました。これからもよろしくお願いします」という微笑ましいものや、「音楽関係の仕事につき親の生活を支えていきたい」というほろりとさせるものも多数ありました。全員が輝いていました。

<橋本学校長式辞>

<卒業生を拍手で迎える来賓席>

校長先生からの式辞では「素直な気持ちで、前向きにがんばる心を自分の一番の財産としてがんばってください。困ったときにはお互いに助け合い、少ないものを分かち合えるこの国を作っていきましょう」と述べられ、「みなさんは私たちの宝です」と結びました。教育委員会からの祝辞では、誰もが持っている３つの宝「最期まであきらめない心身のたくましさ、夢や希望に向かって進んでいく未来を拓く知恵、友達や家族、荒幡を愛する心」を大切にし、たくましく心豊かな中学生になってくださいと述べられました。

<卒業生からの「別れの言葉」>

「別れの言葉」では、卒業生全員が起立して在校生の方向に向き、1年生から6年生までの年別の出来事や学童見守り隊に対する感謝の言葉などを卒業生全員のリレーでつなぎました。あちらこちらから聞こえる元気のよい言葉のリレーには全員が感動しました。保護者代表の言葉の後、校歌斉唱が行われ、閉式の言葉を経て、卒業証書授与式は閉式しました。

＜卒業生の退場＞

卒業生の退場では、在校生全員によるリコーダーで奏でる曲と教職員・来賓・保護者の盛大な拍手で見送りました。卒業生にとっては一生の思い出になった素晴らしい卒業式でした。

所沢松が丘自治会編集担当　　岩本哲夫

0コメント

4.その他：★南小学校卒業式が大勢の保護者参加のもとで盛大に行われました★

投稿者：**totoro2** 投稿日時： 2012/03/27 (1162 ヒット)

所沢市立南小学校の第59回卒業証書授与式が、平成24年3月23日に、同校において卒業生128名（松が丘地区6名）、教職員、来賓、保護者、在校生から成る約600名の参加者のもとで開催されました。所沢松が丘自治会からは藤原自治会長が来賓として参列しました。

＜武弓清貴学校長からの卒業証書授与＞

大勢の先生方や来賓、保護者らに見守られて緊張する卒業生たちの真剣な眼差しは、小学校での6年間の達成感と次のステップに向けた強い決意を感じさせるものでした。そして、卒業生数の２倍を超える満杯の保護者席からは、愛情一杯の視線が卒業生たちに注がれていました。

＜卒業記念品の授与＞

＜教職員席＞

最初に国歌斉唱が行われた後、卒業証書授与式が行われ、卒業生一人ひとりが壇上で『将来の夢と抱負』を声高々に宣言してから、武弓校長先生より卒業証書が授与されました。つい最近まで、黄色い帽子のランドセル姿でふざけながら通学していた、あの幼かった子供たちが、この式典で凛々しい身なりで卒業証書を受け取る晴れ姿を目にしたとき、感無量の気持ちで一杯になりました。

＜卒業証書を掲げて喜ぶ卒業生＞

校長先生からの式辞と来賓の方々からの祝辞では、今日まで育ててくれた親や友達、そして学校の先生方や地域の人たちへの感謝の気持を決して忘れないで下さいと述べられました。さらに、人と人の絆の大切さや、時間を無駄にせず自助努力によって夢に向かって進む知恵と不屈の精神の大切さなどが説かれました。卒業生からの「お別れの言葉」と在校生からの「送る言葉」では、卒業生と在校生の全員が起立して向かい合って、今日までの色々な出来事や感謝の言葉などがリレー方式で述べられ、そっと目頭をおさえる卒業生と保護者の姿に感動しました。これは永遠に残る貴重な思い出になることでしょう。保護者代表のことばの後、校歌斉唱が行われ、閉式のことばを経て、卒業証書授与式は滞りなく閉式しました。退場のフィナーレでは、記念のカーネーションの花束を手にして退場口から去っていく卒業生を、盛大な拍手で見送りました。

＜卒業生一人ひとりに贈られた花束＞

今回の卒業証書授与式では、式辞や祝辞の中で述べられた色々な提言に呼応して、卒業生と在校生が各自の決意の言葉を述べていたことが印象的であります。実に、思い出に残る素晴らしい卒業式でありました。

所沢松が丘自治会編集担当　　本間和明

0コメント

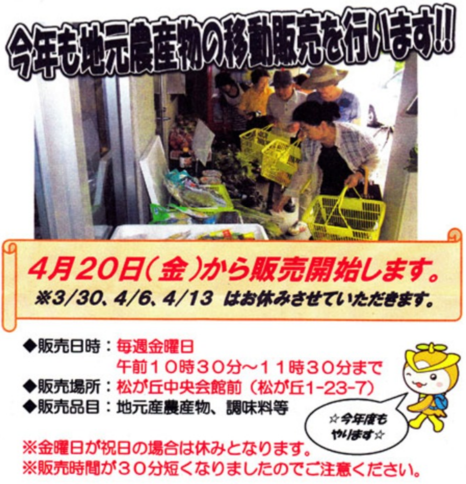
4.その他：今年度も地元農産物の移動販売を行います！！

投稿者：**totoro2** 投稿日時： 2012/03/26 (479 ヒット)

今年度も地元農産物の移動販売を行います！

新鮮な地元産農産物の移動販売をつぎのとおり行います。
是非ご利用ください！！

販売日時：毎週金曜日（4月20日より）
午前10時30分～11時30分まで（売り切れ時終了）
販売場所：松が丘中央会館前
販売品目：地元産農産物、調味料等



今年も地元農産物の移動販売を行います!!

4月20日(金)から販売開始します。
※3/30、4/6、4/13 はお休みさせていただきます。

◆販売日時：毎週金曜日
午前１０時３０分～１１時３０分まで
◆販売場所：松が丘中央会館前（松が丘1-23-7）
◆販売品目：地元産農産物、調味料等

※金曜日が祝日の場合は休みとなります。
※販売時間が３０分短くなりましたのでご注意ください。

[事業についてのお問い合わせ]
所沢市役所　市民経済部　農業振興課
電話：04-2998-9158（直通）

0コメント

4.その他：★松が丘に隣接の南陵中学校で卒業式が行われました★

投稿者：**totoro2** 投稿日時： 2012/03/20 (1759 ヒット)

所沢市立南陵中学校の第65回卒業証書授与式が、平成24年3月15日同校において厳粛に挙行されました。式典会場は、左右に教職員席と来賓席が対向して設けられ、中央部の前席と後席にはそれぞれ卒業生席と在校生席が、さらに周囲を取り囲むように保護者席が設けられました。

受付開始とともに保護者に続き在校生、教職員、来賓が入場した後、会場入り口から一人ひとり入場してくる卒業生を盛大な拍手で迎え入れました。卒業生198名、来賓47名、教職員35名、そして在校生および保護者を合わせて総勢約1000名の出席者が整然と並ぶ会場で式典が開始されました。所沢松が丘自治会からは、来賓として藤原自治会長が参列しました。

第65回卒業証書授与式

＜南陵中学校長の式辞（新井充学校長）＞

最初に国歌斉唱が行われた後、卒業証書授与式が行われ、壇上で新井校長先生から卒業生の一人ひとりに卒業証書が手渡され、緊張した卒業生の姿は晴れ晴れしいものでした。

＜卒業証書授与（男子）＞

＜卒業証書授与（女子）＞

続いて、校長先生の式辞では、学校が掲げている三つの教育目標に対して、３年間の学校生活を通してどれだけアプローチできたかの問い掛けが行われました。さらに、東日本大震災での悲惨事故に鑑み、命の大切さと、人と人との絆の大切さ、さらに自然界との調和、および地域の人々に愛される学校を築くことの重要性などが説かれました。

その他、市・教育委員会、来賓などからの祝辞の中では、卒業生に送る餞（はなむけ）の言葉として、各自の目標を定め、その夢に向かって邁進することの大切さなどが述べられました。その後、所沢市、ＰＴＡ、および愛校会から、卒業生に記念品が贈呈されました。続いて在校生代

表からの「送る言葉」と卒業生代表からの「お別れの言葉」では、会場内は一段と静けさが増したように感じられました。式典の中では、起立や移動が頻々と行われましたが、その都度、合図に従って生徒たちが機敏に対応する姿が印象的でした。

　続いて行われた、卒業生合唱の「旅立ちの日に」と「予感」は、透き通った音色で会場内一杯に響き渡り、聴く人の誰もの心を惹（ひ）きつける感動した素晴らしい合唱でした。さすがに、関東大会や県内のコンクールですばらしい成績をおさめた南陵中学校の力量の披露でした。感動のあまりに涙が込みあげ、手で拭っている多くの生徒の姿が見られました。これは、多感な中学生時代の中で、苦しかったこと、辛かったこと、楽しかったこと、さらに卒業後の不安や戸惑いと夢、南陵中学校と別れることの寂しさなどが歌う中で膨れ上がり、それが感情になって現れたためでしょう。

<卒業生合唱>

　保護者代表の「お別れの言葉」が行われた後、全校合唱、校歌斉唱、閉会の言葉を経て、卒業証書授与式は滞りなく閉幕しました。一列になって退場する卒業生と、これに続く教職員を盛大な拍手で見送りしました。

<教職員席>

<来賓席>

第65回卒業証書授与式

<卒業生の退場>

今年度、南陵中学校で卒業する松が丘の生徒数は16名で、やや少なく思われました。しかし、今後は南陵中学校へ通う生徒数も増加が予想されます。

今回の卒業式で、校長先生の式辞をはじめ来賓の方々からの祝辞、さらに卒業生および在校生の代表者からの言葉の中には、「人と人との絆の大切さ」や「学校と地域との繋がりの大切さ」などが、異口同音に述べられていたことが印象的でありました。松が丘自治会においても、学童見守り隊の活動など、学童の安全、安心に向けた活動に大きく力を注ぐ方向に取り組んでおります。今後とも、小・中学校の生徒たちの育成を支援するために、地域と学校との密接な連携システムの構築が重要であると思われます。小さなお手伝いへの参加が大切です。これを通して、松が丘の街の老若男女を問わず、人と人の輪ができ、絆を深める大切な基礎づくりになるよう願っています。

所沢松が丘自治会編集担当　本間　和明